KOMEITO
公明党
北九州市議会議員

紹介動画

真剣・誠実
一人の声を大切にする。

渡辺（わたなべ） しゅういち

小倉南区

小倉南区の未来を変える 渡辺しゅういち わがまちビジョン

VISION 1 新型コロナウイルス感染拡大防止・防災減災の強化に努め、安全安心なまちにします。

VISION 2 公共交通網や買い物支援の拡充など、高齢者が安心して暮らせるまちにします。

VISION 3 若者や子育て世代、障害のある方が、安心して働けて活躍できるまちにします。

VISION 4 こどもの安全安心対策と、医療、保育の充実で子育てしやすいまちにします。

1期4年で、実現させました!!
現場の声・一人の声を形にする!!

市民相談 800件!

インフラ 西鉄バス新規路線を拡充!

恒見営業所から下曽根駅へ直行する新規路線を拡充し、利便性向上!

下曽根駅への直通便出発式

安全 子供たちの安全を守る地域整備!

ある校区では、「学童注意」や「止まれ」などの路面表示を一つの通学路に17ヵ所も設置いたしました。

路面表示を設置

災害 公明のネットワーク力で豪雨災害に迅速に対応!

豪雨災害時、現場へいち早く駆けつけ、県会・国会議員とすぐに連携!治山・治水工事へ迅速に対応!

平成30年7月豪雨の際、県議会議員・国会議員と被災地へ急行

防災 消防団員の職場環境改善!

消防団員が活動しやすい環境の整備のため協力事業所の表示証の交付を、九州国際大学など市内の大学等に拡大しました!

観光 インバウンド観光振興の周遊バスを実現!

インバウンド観光客向けに、市内の観光地を回る「小倉ループバス」を実現!

※コロナによる訪日観光客減により休止中

その他取り組み

【地域】買い物困難者のための移動販売車実施へ民間と連携!
【地域】自治会・町内会の高齢化による運営負担軽減への取り組み!

渡辺しゅういちのプロフィール My Profile

生年月日	昭和47年8月21日(48歳)
家族	妻・娘3人
座右の銘	誠心誠意
趣味	ドライブ
好きな食べ物	麺類

学歴
- 昭和60年 市立葛原小学校 卒業
- 昭和63年 市立沼中学校 卒業
- 平成3年 私立柳ヶ浦高校 卒業
- 平成5年 私立日本デザイナー学院 卒業

職歴
- 平成5年 (株)石橋印刷 入社
- 平成7年 (株)石橋印刷 退社
- 平成7年 綴木印刷 入社

役職
- 北九州市議会議員 現1期
- 保健福祉委員会 副委員長
- 党県青年局次長

Facebook　Instagram

KOMEI［公明ほっとライン九州］
HOTLINE 北九州版 KYUSHU
発行所:公明党福岡県本部広宣局　〒812-0053　福岡市東区箱崎1丁目1-15

あなたの「生命（くらし）」と「未来」を守る

公明党北九州市議団の重点政策

VISION 1 命を守り抜く

- 感染症検査の大幅な時間短縮や必要な方が必要な検査を受けられるよう唾液による抗原検査をはじめとする検査体制のさらなる強化を推進します。
- 新型コロナウイルス感染症の恐れに直面する保育士に対して、新たな手当てを支給できるよう、国へ働きかけ、実現を目指します。

VISION 2 地元経済・雇用対策で暮らしを守り抜く

- 更なる飲食店への支援やテレワーク導入を検討する中小・零細企業への支援を推進します。
- 中小企業等への資金繰り支援として市独自で融資限度額を引き上げる等といった「新型コロナウイルス感染症対応資金」の更なる支援を推進します。

VISION 3 希望あふれる「幸齢社会」

- バス路線廃止地域やバス路線のない地域において市と民間業者が連携して、高齢者交通（おでかけ交通）を推進します。
- 地域包括ケアシステムの構築で、高齢者一人ひとりに合った形で、地域の中で社会とつながり、社会参加することへの支援を充実していきます。

VISION 4 子育て支援ナンバーワン！

- 市立小中、特別支援学校の児童・生徒に支給するタブレット端末を利用しての家庭学習環境の充実化を図ります。
- 幼児教育・保育の質向上のため、保育士の処遇改善や受け皿整備による待機児童ゼロの推進をします。

VISION 5 誰もが輝く社会へ（SDGsの推進）

- 障がい者が安心し、生きがいを持って生活を送れるよう、支援体制の強化に取り組みます。
- 性的マイノリティーへの差別や偏見、不適切な取扱いを解消、多様性を認める社会を目指します。
- 若者の地元就職を推進します。
- ポストコロナ社会に向け、デジタルトランスフォーメーション※の加速を促進し、誰もが働きやすい社会を目指します。

※デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること

公明党北九州市議団の主な実績

公明党 北九州市議団 実績動画

1 命を守る 新型コロナウイルス対策

皆様の声を市から国へ届け実現

◆一律10万円の特別定額給付金を実現

市民の皆様の声を市から国へ届け、実現しました。事務処理体制を増員し、迅速に給付できる体制を構築しました。

◆医療・介護従事者の最大20万円の慰労金給付を実現

感染リスクが高い医療・介護現場で働く方々の声を国に届け、「新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金」を実現しました。

◆店舗への家賃最大8割支援

福岡県の休業要請の対象施設で、休業等を一定期間実施した事業所を対象に40万円を上限に家賃の8割の補助を実現しました。

皆様の声を市へ申し入れして実現

◆PCR・抗原検査による検査体制の強化
◆市立小中、特別支援学校のすべての児童・生徒にタブレット端末を前倒しで配布
◆感染によるいじめ防止策の推進
◆生活困窮者への貸付申込窓口体制の強化

◀ 6月4日、北橋市長へ申し入れ

2 ネットワークで未来を守る

公明党のネットワーク力を活かし、市・県・国との連携で実現することができました。

◆子ども医療費助成を中学3年生まで拡充

入院費のみの医療費助成が、通院費も中学3年生まで対象となりました。（令和3年4月より）

◆下関北九州道路の推進

関門橋と関門トンネルの渋滞や通行止め緩和のため、下関北九州道路の早期建設促進を国土交通大臣に申し入れをしました。

◆北九州空港滑走路3000m化の推進

航空貨物の物流拠点化を目指し、北九州空港の滑走路3000mへの延長を、国土交通大臣に申し入れをしました。実現すれば北米や欧州との航空貨物の需要が見込まれます。

◆黒崎バイパスの早期供用開始を推進
◆若戸大橋・トンネルの無料化を実現

3 誰も置き去りにしない「北九州（まち）」づくりで暮らしを守る

全世代共栄の北九州

◆産婦健診の助成・産後ケアの強化
◆子どもを虐待から守る条例の実現
◆高齢者の交通事故防止・サポカー補助金の実現

支え合う共生の北九州

◆ 精神障がい者バス運賃割引の導入
◆「障害者差別解消条例」の実現
◆ パートナーシップ宣誓制度の開始

安心安全の北九州

◆ ハザードマップの改訂・普及の推進
◆ 災害時避難所の運営充実化

北九州市は

子育て支援ナンバーワン！ 9年連続で政令市1位となりました

アジア初のSDGsモデル都市に選定 全国をリードする取り組み